

生活と社会 (Living and Society)

ゼミナール「現代日本経済論」 (Seminar: Contemporary Japanese Economy)

立花 敬雄・教授 / 大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部

2単位 前期 水 3・4

(平成 19 年度以前の授業科目:『生活と社会』) (平成 16 年度以前 (医保は 17 年度以前) の授業科目:『社会科学ゼミナール』)

【授業の目的】 現代日本経済を時系列的にまた横断的に、そして総合的に考察することを目的とする。

【授業の概要】 現代経済についてのわかりやすい文献、資料を輪読することを通して、現代資本主義の経済構造の総合的理解をし、複雑で多岐に展開している現代日本経済の現況を明らかにし、将来展望を行う。

【到達目標】 現代日本経済の諸問題についての経済学的知識を習得する。

【授業の計画】

1. I 資本主義と現代
2. 1 生産と経済の巨大化
3. 2 現代資本主義と国家
4. 3 世界経済の変貌
5. II 現代日本経済の諸問題
6. 1 産業構造と情報化社会
7. 2 雇用・労働問題
8. 3 金融・財政問題
9. 4 国際収支と直接投資
10. 5 生活様式と環境問題

【教科書】 プリント配布。教科書等は適宜紹介する。

【成績評価の方法】 受講態度、レポート、等により評価する。

【再試験の有無】 無

【受講者へのメッセージ】 質問等は、メールでも受け付けています。

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=220759>

【連絡先(オフィスアワー・研究室・Eメールアドレス)】

⇒ 立花 (656-7187, tachiba@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL